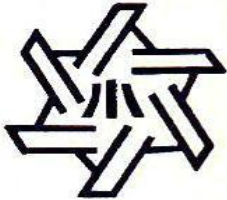


二小通信

令和 6年 6月28日
東久留米市立第二小学校
校長 井上 淳
7月号

Tel.042-471-0134 Fax042-472-7981

*学校ホームページ <http://www.higashikurume-school01.jp/~dai2-e/>



『教育目標』

- ◇ 考える子
- ◇ 仲よくする子
- ◇ じょうぶな子

里見小学校（高崎市榛名地域）との交流会

校長 井上 淳

6月10日（月）から12日（水）まで、6年生は榛名移動教室に行っていました。これまでと同様、カッターボート体験や肝試し、キャンプファイヤー、ネイチャーゲーム、勾玉づくり、古墳見学をしてまいりました。そして、今年度新たに榛名地区にある里見小学校6年生（26名）と交流してまいりました。

東久留米市は、昭和61年から群馬県高崎市榛名地域（当時「群馬郡榛名町」）と地域間交流を行っています。東久留米市役所の自転車置き場付近には、姉妹都市提携10周年を記念とした「梨」と「梅」の木が植えられています。

今回、里見小学校と初めての交流会を移動教室1日目に実施しました。当日は予定よりも40分も早く現地に到着しましたが、臨機応変に快くご対応くださいました。校庭にバスを止め、体育館に移動する際、1年生が手を振りながらかわいく挨拶してくれました。交流会では、互いの学校の校歌や校章、特色のある活動や行事を紹介し合いました。



その後、「猛獣狩りに行こうよ」というゲームを行いながら、グループを作った際に互いに自己紹介をしました。最後に「じゃんけん列車」をしてふれあうなど、仲良く楽しく過ごしました。短時間の交流会でしたが、里見小学校を去る際には、6年生全員が校庭に出て、お見送りをしてくれました。

さて、本交流会を実施するにあたり、タブレット端末が大変活躍しました。本来なら、本校教員が里見小学校に実地踏査をしたいところでしたが、時間的・物理的に不可能でした。そこで、日本全国の児童に配付されているタブレット端末を互いに利用した打ち合わせが効果的でした。今回は、限られた時間の中で、互いの学校の児童（交流会実行委員）がタブレット端末内で顔を合わせたり、当日の会の進め方の打ち合わせをしたりしてまいりました。そして、何より互いの学校の6年担任による綿密な打ち合わせがありました。こうした準備があったからこそ、交流会が成功したものだと考えています。